

平成15年5月8日

各 位

会 社 名 沢 井 製 薬 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 澤井 弘行
(コード番号 4555 東証第一部)
問合せ先 常務取締役管理本部長
兼経営効率部長 佐藤 博之
(TEL. 06-6928-7071)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成14年11月13日の中間決算発表時に公表した平成15年3月期(平成14年4月1日～平成15年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成15年3月期の連結業績予想の修正(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	19,650	2,110	1,230
今回修正予想 (B)	21,166	2,817	1,600
増 減 額 (B-A)	1,516	707	370
増 減 率	7.7	33.5	30.1
(ご参考) 前期実績(平成14年3月期)	17,399	1,773	1,434

2. 平成15年3月期の単体業績予想の修正(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	19,320	1,730	1,020
今回修正予想 (B)	20,814	2,276	1,280
増 減 額 (B-A)	1,494	546	260
増 減 率	7.7	31.6	25.5
(ご参考) 前期実績(平成14年3月期)	17,097	1,411	1,182

3. 修正の理由

平成14年4月以降実施されたジェネリック使用促進策の追い風を受けたほか、平成14年10月実施の高齢者医療費の完全定率制の導入等により国民の医療費負担感が増大するなか安価な医薬品に対する期待が高まったこと等を背景に、国公立病院その他の販路拡大が進んだほか、新製品や季節商品の販売も順調で売上高が予想対比増加しました。

利益面でも売上増に加え、製造原価低減努力も寄与して予想を上回る見込みであります。

以 上